

皮 膚 科 学

教 授	諸 橋 正 昭
助 教	高 橋 省 三
講 師	丸 山 友 裕
助 手	檜 垣 修 一
助 手	関 太 明
助 手	斉 藤 宏
助 手	籠 浦 正 順
助 手	大 津 山 實 充
助 手	井 田 憲 治
文 部 技 官	松 永 憲 治

◆ 著 書

- 1) 諸橋正昭：尋常性痤瘡。「皮膚臨床電顕アトラス第1巻」広根孝衛，鈴木啓之編，62-63，講談社，東京，1989。
- 2) 諸橋正昭：黄色腫。「皮膚臨床電顕アトラス第2巻」広根孝衛，鈴木啓之編，102-105，講談社，東京，1989。
- 3) 諸橋正昭，高橋省三：脂腺癌。「皮膚臨床電顕アトラス第1巻」広根孝衛，鈴木啓之編，98-101，講談社，東京，1989。
- 4) 諸橋正昭：円形脱毛症。「皮膚疾患最新の治療'89-'90」西山茂夫，島雄周平，堀 嘉昭編，255-256，南江堂，東京，1989。
- 5) 諸橋正昭：汗腺疾患，脂腺疾患。「外来の小児皮膚科学」大城戸宗男編，401-416，南山堂，東京，1989。
- 6) 諸橋正昭，高橋省三：漢方薬療法。「現代皮膚科学大系年刊版'89-A」久木田淳他編，67-82。中山書店，東京，1989。
- 7) 諸橋正昭：漢方薬療法。「今日の皮膚疾患治療指針」池田重雄，今村貞夫，大城戸宗男，荒田次郎編，86-87，医学書院，東京，1989。
- 8) 諸橋正昭：開口部プラズマ細胞増殖症，口腔粘膜アフタ。「今日の皮膚疾患治療指針」池田重雄，今村貞夫，大城戸宗男，荒田次郎編，378-379，医学書院，東京，1989。
- 9) 高橋省三，諸橋正昭：脂腺上皮腫。「皮膚臨床電顕アトラス第1巻」広根孝衛，鈴木啓之編，102-105，講談社，東京，1989。
- 10) 高橋省三，諸橋正昭：隆起性皮膚線維肉腫。「皮膚臨床電顕アトラス第3巻」広根孝衛，鈴木啓之編，62-63，講談社，東京，1989。
- 11) 大津山實，丸山友裕，高橋省三，諸橋正昭：掌

蹠角化症の電顕的，組織化学的観察。「第4回角化症研究会記録集」石橋康正，小川秀興，長島正治編，76-78，1989，角化症研究会，東京，1989。

- 12) 丸山友裕，諸橋正昭，増子倫樹，伊藤雅章：水疱型先天性魚鱗癬様紅皮症の母子例の電顕的，組織化学的研究。「第4回角化症研究会記録集」石橋康正，小川秀興，長島正治編，68-70，角化症研究会，東京，1989。
- 13) 斉藤明宏，籠浦正順，高橋省三，諸橋正昭，沼田このみ，山崎 徹：眼瞼腫脹を初発とした T-cell lymphoma。「皮膚のリンフォーマVII」山田瑞穂編，82-85，皮膚リンフォーマ研究会，東京，1989。

◆ 原 著

- 1) Higaki, S., Hasegawa, Y. and Morohashi, M.: A case of fixed drug eruption due to ethenzamide. Acta Dermatol. (Kyoto) 84(1):15-17, 1989.
- 2) 檜垣修一，長谷川義典，諸橋正昭，坂本憲一，山岸高由：ガスクロマトグラフィーを用いた Propionibacterium acnes のリパーゼ活性測定法についての検討。日本皮膚科学会雑誌 99(14)：1489-1492，1989。
- 3) 長谷川義典，檜垣修一，高橋省三，諸橋正昭：妊娠性疱疹，特にその免疫組織学的所見について。皮膚科紀要 84(4)：571-576，1989。
- 4) 長谷川義典，檜垣修一，諸橋正昭：ヒルドイド軟膏による接触皮膚炎；その成分パッチテストによる検討。皮膚 31(増刊7)：132-135，1989。
- 5) 諸橋正昭，高橋省三：脱毛症の電顕病理。フレグランスジャーナル 17(5)：66-72，1989。
- 6) 丸山友裕，籠浦正順，高橋省三，諸橋正昭：種々の二次腫瘍を生じた脂腺母斑。日本皮膚病理学会誌，5(1)：24-27，1989。
- 7) パッチテスト研究班，檜垣修一：Alkyl-diaminoethylglycine Hydrochloride (Tego-51) のパッチテスト至適濃度の検討。皮膚 31(増刊7)：44-51，1989。
- 8) パッチテスト研究班，檜垣修一：Cis-3-Hexenal および trans-2-Hexenal のパッチテスト至適濃度の検討，および黒皮症患者における2% Benzyl salicylate 陽性率のまとめ。皮膚 31(増刊7)：52-60，1989。
- 9) 諸橋正昭，松井千尋：外用皮膚潰瘍治療 NI-009 の安全性およびヨウ素の吸収・排泄(24時間投与試験)。臨床医薬 5(10)：7-29，1989。
- 10) 石橋康正，安西 喬，山本達雄，原田昭太郎，諸橋正昭：NI-009 の初期第2相試験-各種皮膚潰

- 瘍に対する臨床効果および安全性の検討。臨床医薬 5(III):2271-2289, 1989.
- 11) KT-136皮膚潰瘍比較試験研究班, 諸橋正昭, 松井千尋, 斉藤明宏:白糖・ポピドンヨード配合軟膏(KT-136)の皮膚潰瘍に対するソルコセリール軟膏(SS-094軟膏)との比較臨床試験。薬理と治療 17(4):661-685, 1989.
 - 12) 松井千尋, 高橋省三, 池田和夫, 春木智江, 諸橋正昭:難治性皮膚潰瘍(特に褥瘡)に対するKT-136(白糖・ポピドンヨード配合軟膏)の使用経験について。薬理と治療 17(増刊):157-175, 1989.
 - 13) Lemofloxacin(NY198)研究班, 諸橋正昭, 関太輔:浅在性化膿性疾患に対するLomefloxacin(NY198)とNorfloxacinとの二重盲検比較成績。Chemotherapy 37(4):482-503, 1989.
 - 14) 檜垣修一, 長谷川義典, 春木智江, 諸橋正昭:尋常性乾癬に対する漢方方剤の使用経験。皮膚科紀要 84(4):627-633, 1989.
 - 15) 春木智江, 大津山實, 丸山友裕, 高橋省三, 諸橋正昭:難治性の慢性蕁麻疹に対するメキタジン(ニボラジン錠)の効果。臨床医薬 5:1523-1528, 1989.
 - 16) 大津山實, 丸山友裕, 高橋省三, 諸橋正昭:テグレートによる扁平苔癬型薬疹-症例報告と当科の扁平苔癬および扁平苔癬型薬疹の統計的観察。西日本皮膚科 51(5):958-962, 1989.
 - 17) 檜垣修一, 長谷川義典, 諸橋正昭, 山岸高由:痤瘡の和漢薬療法に関する基礎的研究(第5報)-P. acnesのリパーゼ活性に対する和漢薬の影響について。和漢医薬学会誌 6(3):512-513, 1989.
 - 18) 檜垣修一, 春木智江, 諸橋正昭:当科における和漢外来の現況(第7報);乾癬の治療成績について。和漢医薬学会誌 6(3):514-515, 1989.
 - 19) 関太輔, 井田充, ラトナワティ, 諸橋正昭:皮脂腺の脂質合成に対するアルカロイド, フラボノイドおよびトリチルペノイドの効果。和漢医薬学会誌 6(3):386-387, 1989.
 - 20) 北澤幹男, 小泉富美朝, 斉藤明宏, 諸橋正昭:頭頂部に発生したEccrine duct carcinomaと考えられる1例。日本皮膚病理組織研究会誌 4(1):80-83, 1988.
 - 21) 檜垣修一, 春木智江, 諸橋正昭:当科における和漢外来の現況(第6報);皮膚疾患と証との検討。和漢医薬学会誌 5:452-453, 1988.
 - 22) 檜垣修一, 長谷川義典, 諸橋正昭:痤瘡の和漢薬治療に関する基礎的研究(第4報);Propionibacterium acnesによる炎症反応についての検討。和漢医薬学会誌 5:418-419, 1988.
 - 23) 関太輔, 春木智江, 高橋省三, 諸橋正昭:ハムスター耳介表皮細胞の脂質合成におよぼす和漢生薬の影響。和漢医薬学会誌 5:322-323, 1988.
 - 24) Seki, T., Takahashi, S. and Morohashi, M.:The effect of drugs on lipogenesis of sebaceous glands of hamster. Scientific papers-8th Regional Conference of Dermatology (Asian-Australasian) 284-288, 1988.
- ◆ 症例報告
- 1) 高橋省三, 諸橋正昭, 池本雅仁:Pigmented pretibial patchesの1症例。代謝 26(8):767-771, 1989.
 - 2) 関太輔, 檜垣修一, 諸橋正昭:テガフルンによる薬疹。臨床皮膚科 43(5):433-438, 1989.
 - 3) 春木智江, 丸山友裕, 高橋省三, 諸橋正昭:外歯瘻による病巣感染が考えられたLichen purpuricus。西日本皮膚科 51(3):447-450, 1989.
 - 4) 井田充, 関太輔, 斉藤明宏, 諸橋正昭:好中球性紅斑。西日本皮膚科 51(6):1101-1104, 1989.
 - 5) 高橋勉, 嶋尾智, 今村博明, 丸山明夫, 稲場進, 鈴木好文, 岡田敏夫, 高橋省三, 諸橋正昭:栄養障害型先天性表皮水疱症の1例。小児科臨床 42(6):1261-1265, 1989.
 - 6) 高橋美千代, 丸山友裕, 伊藤雅章, 佐藤良夫:多指症, 合指症を伴ったEpidermal nevus syndrome。臨床皮膚科 47:137-144, 1989.
- ◆ 総説
- 1) 諸橋正昭:色素異常症。今日の内科クリニカ 16(8):483-488, 1989.
 - 2) 諸橋正昭:小児疾患診療のための病態生理-凍傷。小児内科 21(増刊):882-884, 1989.
 - 3) 諸橋正昭, 高橋省三:アトピー性皮膚炎と漢方薬。アレルギーの臨床 9(9):711-714, 1989.
 - 4) 諸橋正昭, 高橋省三:血液循環不良と脱毛症。フレグランスジャーナル 17(5):38-43, 1989.
 - 5) 諸橋正昭:脂腺の走査電顕写真。The Skin Care 20:6-7, 1989.
- ◆ その他
- 1) 諸橋正昭:毛渦の生理学的, 発生学的意義(質疑応答)。日本医事新報 No3380, 145-146, 1989.
 - 2) 諸橋正昭:世界の皮膚科学者-Sture Liden教授。西日本皮膚科 51(4):825-826, 1989.

- 3) 諸橋正昭：コンピュータによるメラノーマの画像診断が可能に。Mebio 6(4)：6, 1989.
 - 4) 諸橋正昭：成人型アトピー性皮膚炎患者などにおけるIgG₄, IgE抗体価を検討。Mebio 6(6)：5, 1989.
 - 5) 諸橋正昭：診断的価値が高い感嘆符毛。Mebio 6(8)：9, 1989.
 - 6) 諸橋正昭：ナイロンタオルによるアミロイド沈着をfriction amyloidosisと提唱。Mebio 6(8)：8, 1989.
 - 7) 諸橋正昭：新しい型のびまん性体躯被角血管腫が話題。Mebio 6(12)：5, 1989.
- ◆ 学会報告
- 1) Morohashi, M., Higaki, S. and Konishi, K.: The inhibitory effect of Kampoh crude drugs (Japanese-Chinese herbal medicines). The First ESDR-JSID-SID Tricontinental Joint Meeting, 1989, 4, Washington, D.C., J. Invest. Dermatol., 92(3): 486, 1989.
 - 2) Morohashi, M., Saito, A. and Takahashi, S.: Eccrine duct carcinoma-An immunohistochemical and ultrastructural study-. The Sixth Japan-Korea Joint Meeting of Dermatology, 1989, 11, Tokyo.
 - 3) Takahashi, S. and Morohashi, M.: The effect of testosterone on follicular cells of hamster-An ultrastructural study-. The First ESDR-JSID-SID Tricontinental Joint Meeting, 1989, 4, Washington, D.C., J. Invest. Dermatol., 92(3) : 526, 1989.
 - 4) Takahashi, S., Hasegawa, Y., Higaki, S., Haruki, T. and Morohashi, M.: Immunohistochemical study of herpes gestationis. The Sixth Japan-Korea Joint Meeting of Dermatology, 1989, 11, Tokyo.
 - 5) Maruyama, T., Nakano, M., Ohtsuyama, H., Saito, A., Takahashi, S. and Morohashi, M.: A case of cutaneous amyloidosis, with special reference to the phenomenon of transepithelial elimination. The Sixth Japan-Korea Joint Meeting of Dermatology, 1989, 11, Tokyo.
 - 6) Seki, T., Takahashi, S. and Morohashi, M.: The effect of alkaloids and flavonols on lipogenesis in sebaceous glands. The First ESDR-JSID-SID Tricontinental Joint Meeting, 1989, 4, Washington, D.C., J. Invest. Dermatol., 92(3): 516, 1989.
 - 7) Seki, T., Ida, M. and Morohashi, M.: Workshop on Recent Advances of Dermatologic Therapy. A case of eosinophilic pustular dermatosis successfully treated with minocycline and indomethacin, 1989, 11, Tokyo. The Sixth Japan-Korea Joint Meeting of Dermatology, 1989, 11, Tokyo.
 - 8) Suzuki, Y., Ohtsuyama, M., Samman, G., Sato, F. and Sato, K.: Ionic basis for cellular volume regulation in dissociated eccrine clear cells during pharmacological stimulation. The Society for Investigative Dermatology's National Meeting, 1989, 11, Chicago.
 - 9) Higaki, S., Hasegawa, Y., Takahashi, S. and Morohashi, M.: A case of adult xanthogranulomatosis. 第40回日本皮膚科学会中部支部学術大会, 1989, 10, 大阪.
 - 10) 諸橋正昭：シンポジウム「臨床の問題点」漢方療法。第4回日本乾癬研究会, 1989, 9, 東京.
 - 11) 諸橋正昭：脱毛症の電顕病理と皮膚血流促進物質の最近の話題。「最近の脱毛説の評価をめぐって」第15回F-Jセミナー, 1989, 5, 東京.
 - 12) 諸橋正昭：アトピー性皮膚炎について(特別講演)。第16回新潟アレルギー研究会, 1989, 11, 新潟.
 - 13) 高橋省三, 井田 充, 関 太輔, 諸橋正昭：薬草によると思われる固定薬疹。第19回抗原研究会, 1989, 7, 津.
 - 14) 高橋省三：Localized absence of skinを伴った先天性表皮水疱症の1例。第1回富山皮膚病態治療研究会, 1989, 3, 富山.
 - 15) 高橋省三：アマチャズルによると思われる固定薬疹：第2回富山皮膚病態治療研究会, 1989, 10, 富山.
 - 16) 丸山友裕, 林美根子, 諸橋正昭：捻転毛の走査電顕による観察。第16回皮膚電顕研究会, 1989, 5, 金沢.
 - 17) 丸山友裕, 増子倫樹, 伊藤雅章：水疱型先天性魚鱗癬様紅皮症の母子例の電顕的, 組織化学的研究。第4回角化症研究会, 1989, 6, 東京.
 - 18) 丸山友裕, 籠浦正順, 高橋省三, 諸橋正昭：Syringocystadenoma papilliferum, 脂腺腺腫およびBCE様病巣を生じた脂腺母斑。第5回日本病理組織学会, 1989, 7, 東京.
 - 19) 丸山友裕, 高橋省三, 諸橋正昭：捻転毛の形態学的検討。第40回日本皮膚科学会中部支部学術大会, 1989, 10, 大阪.
 - 20) 丸山友裕：種々の二次腫瘍を伴った脂腺母斑。第2回富山皮膚病態治療研究会, 1989, 10, 富山.
 - 21) 中村 周, 勝海 薫, 清水直也, 田沢敏男, 伊藤雅章, 佐藤良夫, 浅見 直, 丸山友裕：食餌療

- 法にて皮疹の著明な改善をみた tyrosinemia II 型の 1 例。第88回日本皮膚科学会学術大会, 1989, 5, 金沢。
- 22) 檜垣修一, 長谷川義典, 諸橋正昭, 山岸高由: ガスクロマトグラフィーを用いた *Propionibacterium acnes* のリパーゼ活性測定方法についての検討。第88回日本皮膚科学会学術大会, 1989, 5, 金沢。
- 23) 檜垣修一, 長谷川義典, 諸橋正昭, 山岸高由: 痤瘡の和漢薬療法に関する基礎的研究(第5報); *Propionibacterium acnes* のリパーゼ活性に対する漢方薬の影響について。第6回和漢医薬学会学術大会, 1989, 8, 岐阜。
- 24) 檜垣修一, 春木智江, 諸橋正昭: 当科における和漢外来の現況(第7報); 乾癬の治療成績について。第6回和漢医薬学会学術大会, 1989, 8, 岐阜。
- 25) 檜垣修一, 長谷川義典, 諸橋正昭, 山岸高由, 坂本憲市, 小西健一: 漢方薬の *Propionibacterium acnes* のリパーゼ活性に及ぼす影響について。第26回日本細菌学会中部支部学術大会, 1989, 11, 富山。
- 26) 檜垣修一, 丸山友裕, 高橋省三, 諸橋正昭: 手術用手袋による接触皮膚炎の1例。第14回日本接触皮膚炎学会学術大会, 1989, 12, 大阪。
- 27) 関太輔, 諸橋正昭: 皮脂腺の脂質合成におよぼす和漢生薬の影響。第8回皮膚科東洋医学研究会, 1989, 5, 金沢。
- 28) 関太輔, 井田充, 諸橋正昭: 皮脂腺の脂質合成に対するアルカロイド, フラボノイドおよびトリテルペノイドの効果。第6回和漢医薬学会学術大会, 1989, 8, 岐阜。
- 29) 関太輔, 井田充, 崎田茂晃, 高橋省三, 諸橋正昭: 尋常性乾癬に対する黄連の効果。第4回日本乾癬研究会, 1989, 9, 東京。
- 30) 関太輔, 諸橋正昭: Eosinophilic pustular dermatosis の2例。第111回日本皮膚科学会信州地方会, 1989, 12, 松本。
- 31) 齊藤明宏, 高橋省三, 諸橋正昭: 血管炎を伴う PSS の1例。第3回膠原病研究会, 1989, 1, 東京。
- 32) 齊藤明宏: 眼瞼腫脹で初発した T-cell lymphoma の1例。第1回富山皮膚病態治療研究会, 1989, 3, 富山。
- 33) 齊藤明宏, 松井千尋, 高橋省三, 諸橋正昭: 血管炎を伴う PSS の1例。第88回日本皮膚科学会学術大会, 1989, 5, 金沢。
- 34) 齊藤明宏, 諸橋正昭: Eccrine duct carcinoma の1例。第5回日本皮膚悪性腫瘍学会, 1989, 5, 大宮。
- 35) 齊藤明宏, 大津山實, 高橋省三, 諸橋正昭: Woringer Kolopp disease. 第8回皮膚リンフォーマ研究会, 1989, 7, 福岡。
- 36) 齊藤明宏, 諸橋正昭, 黒川昌彦, 落合宏, 庭山清八郎: 皮膚科材料からヒトパピロマウィルスの検出。第26回日本細菌学会中部支部学術大会, 1989, 11, 富山。
- 37) 春木智江, 大津山實, 丸山友裕, 高橋省三, 諸橋正昭, 月城孝志: 皮疹が認められたレプトスピラ病。第88回日本皮膚科学会学術大会, 1989, 5, 金沢。
- 38) 春木智江, 丸山友裕, 高橋省三, 諸橋正昭: Lichen purpuricus. 第13回日本小児皮膚科学会, 1989, 6, 東京。
- 39) 春木智江, 丸山友裕, 高橋省三: Annular elastolytic giant cell granuloma. 第25回日本皮膚科学会北信越合同学術大会, 1989, 11, 新潟。
- 40) 春木智江, 丸山友裕, 諸橋正昭: ASO, 糖尿病合併患者にみられた下腿潰瘍に対するリポ PGE₁ の使用経験。第2回東海プロスタグランジン臨床応用研究会, 1989, 10, 名古屋。
- 41) 松井千尋, 石黒義久, 平賀紘一: 鶏の発生時におけるグリシン開裂系の発現調節。第6回日本生化学会学術大会, 1989, 11, 京都。
- 42) 籠浦正順, 丸山友裕, 高橋省三: Congenital poikiloderma の1例。第25回日本皮膚科学会北信越合同学術大会, 1989, 11, 新潟。
- 43) 大津山實, 丸山友裕: 亀頭と爪に限局した扁平苔癬。第332回日本皮膚科学会北陸地方会, 1989, 2, 金沢。
- 44) 大津山實, 丸山友裕, 高橋省三, 諸橋正昭: 掌蹠角化症の1例; その電顕的, 組織化学的検索。第4回角化症研究会, 1989, 6, 東京。
- 45) 井田充, 春木智江, 高橋省三, 諸橋正昭: 腎細胞癌の皮膚転移の電顕的検討。第16回皮膚電顕研究会, 1989, 5, 金沢。
- 46) 井田充, 崎田茂晃, 関太輔, 丸山友裕, 高橋省三, 諸橋正昭: Lichen planopilaris の1例。第40回日本皮膚科学会中部支部学術大会, 1989, 10, 大阪。
- 47) 鐘居昭弘, 春木智江, 丸山友裕: 全身に汎発し, 毛包周囲のアミロイド沈着を伴った扁平苔癬型薬疹。第334回日本皮膚科学会北陸地方会, 1989, 9, 金沢。

小 児 科 学

- 48) 鐘居昭弘, 井田 充, 長谷川義典, 檜垣修一, 丸山友裕: 全身に拡大した Napkin psoriasis. 第335回日本皮膚科学会北陸地方会, 1989, 12, 金沢.
- 49) 崎田茂晃, 井田 充, 関 太輔, 松井千尋, 高橋省三, 諸橋正昭: Bowen 病切除後に発症した eccrine poroma. 第333回日本皮膚科学会北陸地方会, 1989, 6, 金沢.
- 50) 中野道夫, 大津山實, 斉藤明宏, 丸山友裕: Friction melanosis に続発したアミロイドーシス. 第333回日本皮膚科学会北陸地方会, 1989, 6, 金沢.
- 51) 中野道夫, 大津山實, 斉藤明宏, 松井千尋: 骨形成を伴った母斑細胞母斑. 第334回日本皮膚科学会北陸地方会, 1989, 9, 金沢.
- 52) 中野道夫, 斉藤明宏, 丸山友裕, 高橋省三: Tricholemmal keratosis(皮角型). 第25回日本皮膚科学会北信越合同学術大会, 1989, 11, 新潟.
- 53) 豊本貴嗣, 春木智江, 丸山友裕, 高橋省三, 津幡真一, 市田路子, 小西 徹: 結節性硬化症の母子例. 第333回日本皮膚科学会北陸地方会, 1989, 6, 金沢.
- 54) 豊本貴嗣, 大津山實, 春木智江, 丸山友裕: Hypodermatitis sclerodermiformis. 第335回日本皮膚科学会北陸地方会, 1989, 12, 金沢.
- 55) 宮崎克子, 長谷川義典, 檜垣修一, 高橋省三: 多発性 trichilemmal cyst. 第333回日本皮膚科学会北陸地方会, 1989, 6, 金沢.
- 56) 宮崎克子, 籠浦正順, 檜垣修一: 深在性変化を伴った DLE. 第334回日本皮膚科学会北陸地方会, 1989, 9, 金沢.
- 57) 宮崎克子, 檜垣修一, 羽岡芽久美, 渡辺明治, 増子倫樹, 伊藤雅章: 毛孔性丘疹を呈した GVHD, 第25回日本皮膚科学会北信越合同学術大会, 1989, 11, 新潟.
- 58) 北川太郎, 籠浦正順, 高橋省三, 斉藤明宏, 大堀 功, 黒田吉隆: Angiomyolipoma. 第335回日本皮膚科学会北陸地方会, 1979, 12, 金沢.
- 59) 長谷川義典, 檜垣修一, 高橋省三, 諸橋正昭: 妊娠性疱疹-特にその免疫組織学的研究について. 第88回日本皮膚科学会学術大会, 1989, 5, 金沢.
- 60) 長谷川義典, 檜垣修一, 高橋省三, 関 太輔: 先天性示指爪甲欠損症. 第332回日本皮膚科学会北陸地方会, 1989, 2, 金沢.
- 61) 鈴木敏彦, 丸山友裕, 諸橋正昭: ウズラ尾腺における transglutaminase の分布. 第82回日本畜産学会, 1989, 8, 札幌.

教 授	岡 田 敏 夫
助 教	鈴 木 好 文
講 師	樋 口 晃 徹
講 師	小 西 智 巳
助 手	嶋 尾 眞 一
助 手	山 谷 進 啓
助 手	稻 場 巧 正
助 手	村 上 則 健
助 手	原 崎 雄 一
助 手	洲 立 雄 志
助 手	足 立 雄 志
文部技官	森 内 仁 志

◆ 著 書

- 岡田敏夫: こどもの腎臓病ガイド. I. 北川照夫, 酒井 糾 編, 日本公衆衛生協会, 東京, 1989.
- 鈴木好文: 小児のネフローゼ症候群. 「今日の治療指針」31巻, 日野原重明他編, 740-741, 医学書院, 東京, 1989.
- 鈴木好文: 溶血性尿毒症性症候群. 「今日の小児治療指針」第8版, 埴 嘉之他編, 医学書院, 東京, 495-496, 1989.
- 稲場 進, 岡田敏夫: 原発性ネフローゼ症候群. 最新医学知識の整理, 医学各論「内科・外科・小児科」IX, 腎・泌尿器疾患, 篠田 晤編, 55-67, 医歯薬出版, 東京, 1989.
- 稲場 進, 岡田敏夫: 小児科領域でのステロイド療法—ネフローゼ症候群—. 「ステロイド剤の選び方と使い方」, 矢野三郎編, 162-171, 南江堂, 東京, 1989.
- 五十嵐隆夫, 村上巧啓: アレルゲンとしてのエスリカとその現状. 「小児気管支喘息診療の実際(小児科 MOOK No.56)」早川 浩編, 55-67, 金原出版, 東京, 1989.
- 嶋尾 智: 腎不全. 「NICUマニュアル」新生児医療連絡会編, 145-148, 金原出版, 東京, 1989.
- 嶋尾 智: 多血症. 「NICUマニュアル」新生児医療連絡会編, 148-150, 金原出版, 東京, 1989.
- 嶋尾 智: 新生児血尿. 「今日の小児治療指針(第8版)」埴 嘉之他編集, 224-225, 医学書院, 東京, 1989.

◆ 原 著